

東京都医学総合研究所 人対象研究に係る公開事項

研究課題	名称	患者由来間葉系幹細胞およびiPS細胞を用いた疾患発症機序解析
	目的	21・18・13トリソミー症候群の児の臍帯より得られた間葉系幹細胞の増殖能、分化能、免疫抑制能など基本的な機能を検討する。また、間葉系幹細胞からiPS細胞を樹立し、ゲノム編集を介して、疾患の原因となる染色体の数的異常や遺伝子変異を修正したコントロール株も樹立する。これらの細胞の増殖能、分化能などを遺伝子発現とともに評価することで、遺伝性疾患の発症機構解明を目指す。
	実施期間	2024年10月16日から2030年10月15日まで
研究責任者 (試料・情報の管理責任者)	職・氏名	東京都医学総合研究所 再生医療プロジェクト 副参事研究員 宮岡 佑一郎
	連絡先	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 Tel: 03-5316-3100 E-mail: miyaoka-yi@igakuken.or.jp
研究対象者		胎児期に染色体疾患と診断された児とその母体
試料・情報	取得の方法	東京都立多摩総合医療センターにて実施されている「臍帯由来間葉系幹細胞を用いた希少先天性疾患の病態解明に向けた基礎的研究(21・18・13トリソミー症候群)」に参加し、すでに採取済の臍帯または初代培養を行った臍帯由来間葉系幹細胞及び臨床情報を、生体試料提供の手続きに則り提供いただく。
	利用目的及び利用方法	iPS細胞化し、疾患モデルとして活用する。
試料・情報の他機関への提供の有無		あ り ・ な し
「あり」の場合：機関の名称及びその長の氏名)		
利用し、又は提供する試料・情報の項目		21・18・13トリソミー症候群の児の臍帯より得られた間葉系幹細胞、および児と母体の臨床情報
利用する者の範囲	研究機関	東京都立多摩総合医療センター
	研究責任者	本多 泉
	研究機関	
	研究責任者	
	研究機関	
利用又は提供の停止		研究対象者又はその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される試料情報の利用又は他の研究機関への提供を停止します。
(受付方法)	郵送	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所 再生医療プロジェクト 副参事研究員 宮岡 佑一郎
	メール送信	miyaoka-yi@igakuken.or.jp
	研究所窓口	156-8506 東京都世田谷区上北沢2-1-6 東京都医学総合研究所
	電話	03-5316-3100
研究計画書等の入手又は閲覧		研究対象者又はその代理人の方は、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内に限り、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手又は閲覧することができます。
(入手・閲覧の方法)		上記(受付方法)に記載の各連絡先へご相談ください。
個人情報の開示手続及び手数料の額		「公益財団法人東京都医学総合研究所個人情報の保護に関する規程」の定めるところによります。
研究対象者等及びその関係者からの相談等への対応		本課題の研究責任者(宮岡 佑一郎)あてお問合せください。